

2024年10月31日

各位

株式会社三井住友銀行

イオンタウン株式会社に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、イオンタウン株式会社（代表取締役社長：加藤 久誠）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回のイオンタウン株式会社に対する評価結果は、人的資本経営において良好な取り組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 中期経営計画で掲げている事業戦略の遂行に向けて、必要となる人材像を明らかにしたうえで、採用活動や教育体系の構築といった人事施策に活かしておられます。
- ② 複数の KPI を用いて人事施策の効果測定を実施しており、その結果をタレントマネジメントシステム内で管理しておられます。人事施策の進捗管理を適切に実施しておられます。
- ③ サステナビリティブックを発行し、働きがいのある環境づくりや、多様な人材の育成、ダイバーシティの推進に向けた具体的な取り組みを開示しておられます。

株式会社三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 人的資本経営とは

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上